

足利市制100周年記念事業「足利市高校生議会」におけるまちづくりの  
提言の実現に関する決議について

別紙のとおり決議するものとする。

令和3年8月26日提出

提出者	足利市議会議員	藤	本	秀	樹
同	同	鳥	井	康	子
同	同	中	島	真	弓
同	同	鶴	貝	大	祐
同	同	末	吉	利	啓
同	同	須	田	瑞	穂
同	同	大	谷	弥	生
同	同	杉	田		光
同	同	金	子	裕	美
同	同	小	林	貴	浩
同	同	横	山	育	男
同	同	吉	田	晴	信
同	同	富	永	悦	子
同	同	大須賀		幸	雄
同	同	斎藤		昌	之
同	同	栗原			収
同	同	荻原		久	雄
同	同	柳		収	一郎
同	同	渡	辺		悟
同	同	尾関		栄	子
同	同	黒川		貫	男
同	同	中山		富	夫
同	同	西田		智	男
同	同	平塚			茂

## 足利市制 100 周年記念事業「足利市高校生議会」におけるまちづくりの 提言の実現に関する決議

足利市は、先人から脈々と受け継がれてきた歴史と文化、産業があり、美しい自然に恵まれたまちである。本年は、市制が施行されてから 100 周年に当たり、これを記念して実施された「足利市高校生議会」において、29 人の高校生が議論し、次のとおり、本市議会に対して高校生らしいまちづくりへの 9 つの提言があった。

### 1 歴史・文化を活用した観光について

足利市には、歴史的資料がたくさんあるが、一度に見ることができる場所がないので、1 か所にまとめた資料館を建ててはどうか。また、他県の方も参加できる歴史的建造物を巡るスタンプラリーを開催したり、著名人はじめ、多くの人々が参加する足利尊氏公マラソン大会を、歴史的建造物を周回するコースにするなどして足利市の歴史や文化を積極的に P R してみてもどうか。

### 2 自動車に依存しない生活への誘導について

自動車に依存しないために、自転車や歩行者が通行しやすい道路の整備を推進してはどうか。具体的には道幅を広くしたり、きれいにすることや、道路に飛び出す街路樹等の植栽の管理を義務付けるといった条例の制定をしてはどうか。

### 3 「足すと」と一緒に足利学校周辺を楽しく歩くことのできるまちづくりについて

足利学校周辺の魅力を更に広げるために、まちの雰囲気合った道路の、歩きたくなるようなところに Q R コード看板を立てて、歩くとポイントが貯まり特典がもらえる「足すと」を利用できるお店に有名カフェなどを増やしてみたらどうか。

### 4 足利市の魅力の伝え方について

足利市内外の人々に分かりやすい、ジャンル別の商店街のマップを紙媒体だけでなく I C T も活用して作成してはどうか。また、足利市の素晴らしい町並みを残しつつ、若い世代の開業を積極的に支援し、新しく現代的な流行を取

り入れたまちづくりをしてはどうか。

5 子供を産み育てやすいまちづくりの推進について

出産時にお金のかからないまちにするために、出生時の出産祝い金制度をはじめ、諸制度の整備を積極的に進めてはどうか。

6 子供たちが安心して遊べる公園の設置について

足利市は、スポーツができて、自然に囲まれた緑が豊かな場所であり、子供が安心して遊べる遊具と熱中症対策が整備された公園を設置してはどうか。

7 まちの魅力を積極的に活用した観光スポットの整備について

鏝阿寺の四季を、誰もが撮影しやすいように、おすすめのアングルに看板を設置したり、足利織姫神社からきれいな夕日が撮影できる時間帯を記した看板を設置し、観光客に楽しみ方を分かりやすく示すことや、よりよく周遊できるようにごみ箱を設置するなどして環境を整備してはどうか。

8 明日も勉強を頑張ろうと思うことのできるまちづくりについて

学生が立ち寄りたくなるようなコンビニやカフェ、足湯やイルミネーションのお店を誘致してはどうか。また、若者や学生と地域の人たちとで一緒になって道路の除草やクリーン活動といった環境整備を行い、美しいまちづくりを推進してはどうか。

9 歩きたくなる楽しいまちづくりについて

現在のシャッター通りを、歩きたくなるような楽しいまちにするために、食べ歩きに適したお店をつくったり、映画のPRを兼ねて商店街にイラストやポスターを貼ったりすることで明るい通りにしてはどうか。

このほかにも、一般質問を通して、高校生の視点での様々な提言があり、今後のまちづくりを進める上で、大いに参考とすべきものである。

今を生きる私たちには、先人達が築き上げてきた礎を、未来を担う次の世代に確実に引き継いでいく責務がある。

そのためには、足利への郷土愛と誇りを高め、全ての市民が、このまちのために互いに思いやり、力を合わせ、助け合いながらまちづくりを進めることが重

要である。

特に、次代の社会を担う若い世代の人口が減少している状況下においては、若者が、地域活動、市政等のあらゆる場面で、より一層その能力を発揮して活躍することができる環境を整え、まちづくりの担い手として参画できる機会を充実させる必要がある。

足利市制 100 周年記念事業「足利市高校生議会」において提案された若者らしい様々な提言について、足利市議会として今後の議員活動に生かしていくとともに、足利市としても今後のまちづくりに生かすよう望むものである。

以上、決議する。

令和3年8月26日

足 利 市 議 会